

通り道と降つてき た雨

フミヒロは

色々な駅を通り道して旅をしていた。

あえてそこに乗らず交通機関を使わずに・・・・

素足で・・・・

通りすぎた景色はまたその時とは異なるものである。

昔読んだマンガでも確かにそんなシーンがあったような気がした。

喉が渴いた時とそうでないときの水。

そういうこと・・・・・。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました。